



なかすぎ

—杉並稲門会 第4ブロック報—



Vol. 3

杉並稲門会第4ブロック会員の皆様へ

第4ブロックの広報紙「なかすぎ」第3号をお届けします。今年は杉並稲門会の創立15周年にあたる記念すべき年です。11月にはリーガロイヤルホテルで盛大に記念式典が開かれます。それに先立ち9月からは会員増強運動も行われます。現在、第4ブロックは118名と会員数が最大ですが、新しい仲間を迎えて更なる発展を目指しましょう。

第43回・44回懇親会

第43回懇親会は9月6日(金)にゲストの方9名を含め46名が参加して「中国飯店・天源」で開催された。会員同士のコミュニケーションが趣旨で、各テーブルごとの自己紹介にたっぷり時間を取った。お楽しみ企画「人名ビンゴ」も誕生月、出生地、早稲田学院出身者、海外赴任の有無などを問いかけて、参加者の名前が書かれた特製カードでビンゴを争う今迄にないやり方だ。この2つの試みで、よく顔を合わせている仲間の意外な面が判明したりして和気あいあいの懇親会になった。



杉並稲門会 第4ブロック第43回懇親会 (平成25年9月6日) —天源—

第44回懇親会は12月6日(金)に高円寺のイタリアン「ポポラーレ」で総勢53名が参加する大宴会になった。ゲストの方が13名もご参加いただいたのは特筆されるが、何といっても女性会員が8名ご出席いただいたので会場は大変に華やかだった。4Bにしては珍しいワインが主流でお洒落な雰囲気では進行する。この会の目玉企画は前坂副会長による野鳥のスライドショーで、高野山彦の写真家名をもっておられるだけに流石だった。お楽しみのお早稲田グッズ争奪じゃんけん大会に引き続き、最年少会員の脇坂達也さんのリードで校歌だけでなく「紺碧の空」も歌う大盛況のうちに忘年会を兼ねた楽しい宴はお開きになった。



杉並稲門会 第4ブロック第44回懇親会 平成25年12月6日(金) 高円寺ポポラーレ

【予告】次回は45回記念として3月7日(金)17:00から「中国飯店・天源」で講演会と懇親会を開催します。

第9回社会見学ツアー

第4ブロック主催の第9回社会見学ツアーは10月8日(火)に「静岡の食品工場と世界遺産・富士山を巡る旅」として開催された。絶好の好天気に恵まれ、全ブロックからの参加者48名は阿佐谷を出発した。テーマが富士山だけに「白糸の滝」や「三保の松原」を訪れ駿河湾の海の幸を堪能する観光色も強いツアーであったが、早稲田OBが役員をしていた富士宮市の「アサヒ飲料富士山工場」と百地世話人の知人が社長の清水の「ヤヨイ食品」ではしっかりと社会見学もした。食品工場だけあって両工場ではお土産や試食のお楽しみが嬉しい。常に姿を見せてくれた富士山の絶景・工場のホスピタリティ・美味しい食事と3拍子揃ったツアーは、恒例のバス車中での宴会で盛り上がる中、阿佐谷に到着した。



第9回社会見学ツアー—アサヒ飲料富士山工場— (平成25年10月8日)

(アサヒ飲料富士山工場で富士山をバックに記念撮影)

一金会

毎月、第一金曜日の5時から7時頃まで開催している自由参加の「一金会」は10月4日、11月1日、1月10日に会場を「天源」に変えて行われた。毎回10名前後の会員が集まり軽くお酒を飲みながら談話している。特にテーマがあるのではなく、時事問題や早稲田の話から旅行記までワイワイと楽しんでいますので、お気軽に参加してください。参加申込不要、何時に参加されてもOKな会ですが、他の行事と重なると開催日変更や中止になる場合があります。参加される方は本部HPをご覧になるか、世話人の井口さん(03-3223-6990)に連絡ください。
「天源」阿佐谷南1-9-12 ☎03-5305-6506

【お知らせ】

☆新入会員:山村洋司さん(1971年理工卒・成田西)と瀬戸将男さん(1968年政経卒・成田東)が新しく4Bの会員になりました。

☆新世話人:前田研二さん(1969年商学卒・阿佐谷南)、小林紀雄さん(1973年理工卒・阿佐谷南)が新しく4B世話人になられ、昨年12月の懇親会より活躍しておられます。これで4Bの世話人は12名になりました。

【会員インタビュー】佐藤栄二さん

(山形県米沢市出身:1982年社会科学部卒)

ーサラリーマンから接骨・鍼灸師への歩みを聞くー

[文系の学部を卒業された佐藤さんが接骨・鍼灸師になられた経緯は]

結婚が契機でした。卒業して旧通産省の外郭団体で9年ほどサラリーマンをしていました。その間に結婚したのですが、義父が鍼灸師で南阿佐谷駅の傍で開業しています。妻も鍼灸師です。結婚した当初はあまり意識していなかったのですが、義父や妻の仕事を身近に見ている内に段々とその気になり、最終的にこの世界に入ろうと決心しました。

[でも簡単になれる職業ではありませんね]

サラリーマンをしながら専門学校の夜間部に通い、接骨の勉強をしました。流石に2足のわらじは大変だったので、途中でサラリーマンは辞めましたが、3年間で資格を取りました。義父の仕事を手伝いながら、更に3年かけて鍼灸とマッサージの資格も取りました。

[資格を取られて直ぐに開業したのですか]

最初は義父と一緒に仕事をし、その後は外部で武者修行をしてから現在の場所で2000年に開業しました。開業して今年で13年になります。

[この仕事をされて楽しいことや厳しいことはありますか]

やはり悩みを持たれて来院される方が、施術後に喜んでくださるのが一番嬉しいですね。また、勤め人の頃と違うのは自由なこと。厳しいのは、規制緩和で新しく専門学校が設立され、接骨師や鍼灸師が大幅に増え、過当競争になっていることです。特に最近では「整体」や「リフレクソロジー」などと称して国家資格を持たない人も開業し、阿佐谷周辺でも乱立状況です。



(待合室で施術着姿の佐藤栄二さん)

[校友会の活動にも積極的とお聞きしましたが]

杉並稲門会の会員以外では、1982年卒の年次稲門会の幹事をしています。また、3年ほど前に友人と早稲田出身の鍼灸師や接骨師を集め「鍼灸柔整稲門会」を立ち上げ副会長をしており、20名ほどの会員がいます。ただ、仕事が忙しくて会合などにあまり参加できないのが悩みです。

[ところで、杉並稲門会の会員でも肩や足腰などに悩みを持っている方が多いので、アドバイスをいただけますか] ジム通いやウォーキングも効果がありますが、もっと簡単でお金もかからない対応策があります。人間の筋肉はアウターマッスルとインナーマッスルがあり、骨格と結びついて体を支えているのがインナーマッスルです。これが弱くなると50肩、腰痛、歩行障害になりがちです。100円ショップなどで売っているクッションやボールなどを使って

自宅でもトレーニングできます。来院されたらお教えしますが、ネットでも沢山紹介されていますよ。

[それでも駄目だったら佐藤さんの出番ですが、稲門会の会員には便宜をはかっていますか]

勿論、杉並稲門会の皆様のご来院は大歓迎です。痛くなってからよりも、異常を感じた時点でお越しいただくのがベターですが、お悩みをお持ちの方はお気軽にご相談ください。接骨や鍼灸は初めてで不安を持っておられる方にも、お話をお聞きしたうえで、適切な対応方法をご提示させていただきますのでご安心ください。

【さとう整骨院・さとう鍼灸院】

杉並区阿佐谷南1-14-19 TEL:03-5378-0338

ホームページ: <http://www.ab.auone-net.jp/~satou/>

メールアドレス: eidys-19580603@y5.dion.ne.jp

(1月17日取材・取材者:柄谷隆宏・服部文夫)

「日本自由画壇」秋季展鑑賞

第4ブロック会員の橋本旬平さん(雅号;不双入、1953年理工卒)は日本自由画壇の理事長で、水墨画展を毎年東京都とNHK文化センターの後援で、春は六本木の「国立新美術館」、秋は上野の「東京都美術館」で主催されている。昨年の秋季展は11月8日から15日まで開催され、14日には4B

の有志が橋本さんの案内、解説で330点の作品を鑑賞した。鑑賞後に美術館二階のレストラン「ミュージアムテラス」で楽しく会食



した。散会後に上野公園を散策したが、紅葉が美しく美術の秋に相応しく展覧会や催事があり平和な一日となった。次回の日本自由画壇春季展は40回記念として6月11日から23日まで「国立新美術館」で開催される。

(写真左から、服部文夫、百地健、橋本旬平、水野健樹、前坂靖弘、井口昌彦 ※敬称略)

文;百地健 写真;前坂靖弘

会員通信

杉並稲門会(3B)の会員で日本経済新聞社の社長・会長、横綱審議委員会会長を歴任された鶴田卓彦さんの講演が「新年度日本経済の動向と課題」と題して3月27日(木)2時から4時までに阿佐谷地域区民センターで開催され、消費税、アベノミクス、TPPなどを解説していただきます。ご興味のある方は、往復ハガキに講座名(経済講座)、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、3月13日までに〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 阿佐谷地域区民センターへお申し込みください。※入場料無料、応募多数の場合は抽選になります。

情報やご意見をお寄せください

発行責任者:第4ブロック世話人代表 服部文夫

編集責任者:柄谷隆宏 ☎03-5932-2598

メールアドレス: t.karatani@jcom.home.ne.jp

2014年2月発行